

## がを描せうかでがまう

どんぐり、もみじ、松ぼっくり。

生活科の学習で、秋を探しに行きました。

SOLAN の森は、本当に学びの宝庫です。

ちなみに前任校は、そうした自然が近くに無い学習環境でした。

ですから、自然と触れ合うためには学校の外に出なくてはいけないのです。 だからこそ、この森が近くにあることが、どれほどありがたいことかが私 は痛いほどよくわかります。

様々な授業コンテンツや教材は作ることが可能です。

でも、森は作ることができません。

長い年月をかけて育まれた豊かな森があることは、何にも代えがたい教育 財産なのだと思います。

さて、秋を探しただけで学びは止まりません。せっかく見つけてきた秋を 楽しみ尽くすべく、子どもたちのチャレンジが始まりました。







ヤジロベーを作ったり、

マラカスを作ったり、

コマを作ったり、

他にもこすり出しや貼り絵など、本当に様々な楽しみ方を子どもたちは創り出していきました。

メディアクリエイターの増田さんが、その様子を映像にまとめて下さった のでどうぞご覧ください。

## https://youtu.be/NVhvkuM4S0Q

この学習を終えた翌日。

何人かの子たちが持ち帰ったはずのコマやヤジロベーをもってきました。 どうも、その遊びがあまりに楽しかったらしく、「みんなで遊びたいから もってきた!」とのことでした。

これは、いわゆる「伝承遊び」に入るものですが、私は教師になりたての 頃からこれらの遊びの価値を体感し続けてきました。 以前から囲碁やかるた教材を導入しているのはそのためです。

今度はけん玉やベーゴマや将棋等の伝承遊びも加えていこうと計画中です。 あとは「ゴム跳び」ですね。(ご存じの方はどれくらいおられるでしょうか)

これも非常に面白い遊びです。

スペースはほぼいらず、安全でかつエキサイティングな動きを体感できる 遊びです。

毎年、導入するたびに瞬く間に人だかりができるので、現在は導入時期を 慎重に検討しているところです。

ゴムを踏んだり、外したり、ひねってジャンプして着地したり、瞬発力や 跳躍力が大いに試されます。

(このゴムは、今後高跳びの練習や側転の練習に使う『平ゴム』を使います。体育の学習に使う優れた補助教材でもあります。)

尚、ゴム跳びに詳しくない私は、一種類の遊び方しか知りません。保護者 の方でどなたか詳しい方がいれば是非教えていただきたいです。

子どもたちの多彩な遊び体験を支えるべく、今後お手玉やあやとりなども 随時導入していく予定です。

ちなみに私も、子どもの頃は同様にこれらの伝承遊びで遊んだものです。 小学生の頃によくやったのは、将棋・あやとり・竹馬でしょうか。

その中でも未だに自信があるのは、竹馬です。

SOLAN小学校では誰にも負ける気がしません。(あやとりも昔は割と自信があったのですが、今できるのは四段ばしごとほうきぐらいです。)

現代はゲーム機器も様々に進歩し、驚くほど多機能のものが続々と世に出て回るようになりました。

私も小さい頃は TV ゲームを(友だちの家で)よくした世代ですから、 その楽しさはよく分かります。

ただやはり、そうしたゲームにはない良さが、伝承遊びにはたくさんあるのは間違いありません。

第一に、「達成感」を味わえます。

あやとりで難しい技ができるようになったり、自分の身の丈以上の竹馬に 乗れるようになった時は、それはそれは嬉しいものです。 画面を通した擬似的な達成感ではなく、実体験を通して得た達成感は、 後々の財産になることでしょう。

昨日も、どんぐりゴマを回せるようになった子たちは、そのあともずーっと嬉しそうに回し続けていました。

第二に、技に向かって「努力」することです。

こつこつと取り組む子、夢中になって一日中練習する子などが出てきます。 そのような努力の経験は、必ず他のことにも波及するものです。

第三に、「自信」がつくことです。

「これだけは負けない」「これには自信がある」と胸を張って言えるよう になれば、自分の技に自信と誇りが持てるようになります。

こつこつとやれば、どの子でも「スター」になれる可能性があるのが伝承 遊びの良い所です。

「僕の中の1番」「私の中の1番」はいくつあっても良いと思うのです。

他にも専門的な本を読めば、手先が器用になる、右脳に良い、人間関係を 学べる等々書いてありますが、特に素晴らしいのは上記の3つではないかと 思っています。

活動の場所が限られていることを嘆くばかりでなく、こうした伝承遊びを活用しながら、子どもたちの休み時間の活動を支えていきます。

秋探しから、様々な遊びをクリエイトしていく子どもたちの姿を見て、そんなことを思いました。(渡辺道治)

(ご意見ご感想などいつでも気軽にお寄せください。)



1学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ (google.com)